

平成 24 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社メディビックグループ
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘
(コード番号 2369:東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 門井 豊
(Tel: 03-6415-4031)

検体管理システムおよび匿名化システムの開発に関するお知らせ ～ テーラーメイド医療を支える PGx 試験や大規模バイオバンクに対応 ～

近年では、PGx 試験（遺伝子の多様性と薬効や副作用などの関係に基づいて医薬品を開発する臨床試験）に関して、臨床研究、遺伝子に関する行政通達、指針、ガイドラインなどの制度整備が進んだことで、製薬会社による PGx 試験への取り組みが、試験の数、規模ともに増加すると共に、高品質化する傾向が見受けられます。

このような情勢を受け、当社子会社のメディビックにおいては、臨床試験の大規模化、高品質化に対応するため、臨床データ処理のためのインフォマティクス事業等で培ってきた実務経験とシステム開発技術を基に、グローバル対応可能で、PGx 試験用としては国内随一となる検体管理システム『SATS』および匿名化システム『Anonymity』の新バージョンを開発いたしました。

1. 本システムの概要

今回、新たに開発した検体管理システム『SATS』ver. 2 および匿名化システム『Anonymity』ver. 2 は、既に発売中のシステムのプラットフォームを大幅に改良し、従来のバージョンに比べ以下の特徴を有しております。

(1) 処理速度の向上

設計を根本から見直すことにより、従来のバージョンに比べ、システム応答時間を大幅に短縮、さらに大容量のデータも高速に処理することが可能となりました。

(2) 使い易さの向上

ユーザインターフェイスをシンプルに、かつ直感的に操作しやすいように改良し、処理速度の向上と相まって、大幅なユーザビリティの向上を達成しました。

(3) 拡張性の改善

オブジェクト指向設計を取り入れ、今後予想される様々なニーズに対応し、柔軟にカスタマイズできるシステムに仕上げました。

両システムについては、製薬企業、大学、研究機関等からお引き合いをいただき、すでに導入が確定している案件もございます。今後、両システムの販売を積極的に行なってまいります。

2. 今後の見通し

本件が平成 24 年 12 月期当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

(株)メディビック メディカルテクノロジー事業部(古田、辻)
〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 1-5-2 神戸キメックセンタービル 7 階
Tel: 078-306-1836 FAX 078-306-1837
info@medibic.com